

新潟市長
篠田 昭 様

平成26年 3 月24 日

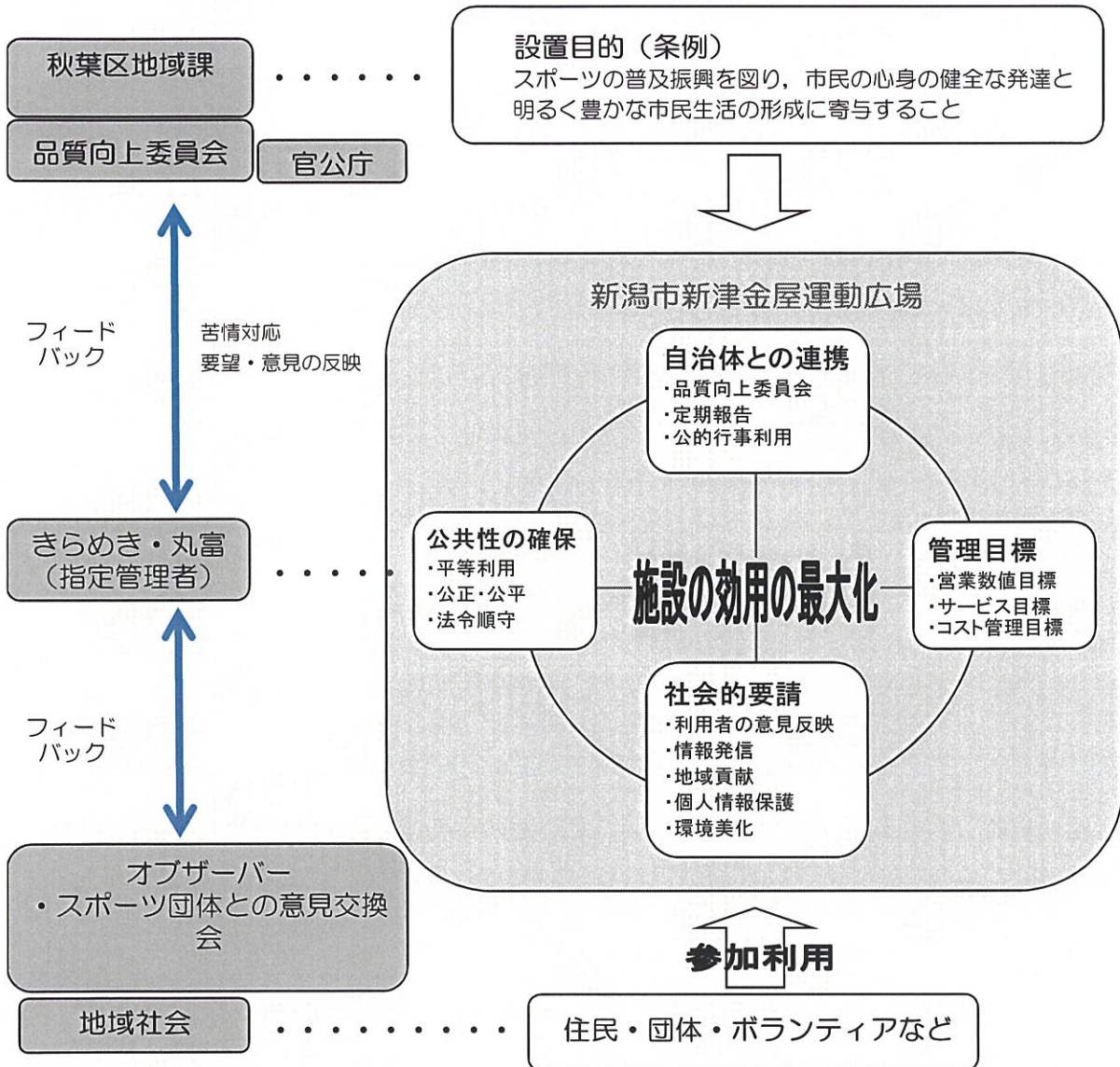
平成26年度 小須戸武道館・体育館 事業計画書・収支計画書

秋葉区スポーツフィールド運営グループ
(環境をサポートする㈱きらめき/㈱ 丸富)

代表企業 環境をサポートする㈱きらめき
代表取締役社長 山田 茂孝

管理運営の基本方針

「住民主体のスポーツ活動と地域スポーツ文化振興に貢献します」



具体的施策

- ・ 所管課との連携
- ・ ホームページによる情報提供
- ・ 他施設での要望・意見の水平展開
- ・ より安全で快適なスポーツ環境の提供

管理運営の基本方針と具体的施策

1. 管理運営の基本方針

- (1) 住民主体のスポーツ活動と地域スポーツ文化振興に貢献
現在利用頂いている個人、団体のみならず官公庁、民間団体、地域住民、学校など幅広く意見を反映させながら施設効用の最大化を行います。
- (2) 豊富な管理実績による安全でスムーズな管理運営
私たちは県内の屋内外スポーツ施設の管理実績が多数あります。そのノウハウを活用することにより安全かつスムーズな施設運営・維持管理をお約束します。
- (3) 県内外のネットワークを活用し、地域スポーツ文化振興に貢献
今まで指定管理者事業で培った県内外のネットワークを活用し秋葉区地域スポーツ文化振興に貢献します。秋葉区の健康増進に貢献出来る事業、スポーツ活動や教室活動、地元団体と協力したイベント開催などのスポーツ以外の活動にも力を入れます。
- (4) スポーツ情報の発信と利用者の利便性向上
ホームページを新たに開設し、施設・自主事業情報の他に地域スポーツ情報を無料で発信いたします。申請書、各所情報等をダウンロード可能にすることなど利用者の利便性向上に努めます。また地域の関連施設や地域スポーツ団体等と相互リンクを貼り相乗効果を高めます。
- (5) 平等利用の確保
市民共有の施設である同施設は、多くの人たちからいつでも楽しく利用して頂けるよう平等利用の原則を堅持しながら運営してまいります。一般的に社会全体で維持され、誰もが等しく受益できる公共的なサービス「分け隔てのない便益の提供」であるユニバーサルサービスの実現に向けて下記の3原則に従い施設管理を行います。
三原則 ①地理的公平性 どこでも ②社会的公平性 誰でも ③金銭的公平性 均一料金
- (6) 指定管理料の削減
これまで委託に出していた業務を自営化することにより委託費を削減いたします。それ以外にも以下の原則に従い、管理経費削減に努めます。
管理経費削減に向けた4つの基本方針 ①プロパティーマネジャーによる維持管理費削減 ②ボランティアの活用による事業費削減 ③環境保全によるコスト削減 ④自主事業収入増による指定管理料削減

2. 具体的施策

- (1) 地元スポーツ団体との意見交換
秋葉区所管課、スポーツ団体と定期的な意見交換会を設置し運営に活かします。その中で、多様なスポーツ、シニアスポーツ、障がい者スポーツ、世代間交流事業などでサポート出来ることはないか協議させて頂いた上で施設の有効活用に繋げてまいります。
- (2) 地域世代間交流に貢献
地域交流の中心的施設へと進化させるべく、地域世代間交流に貢献出来る事業を展開します。また、地域行事などスポーツ以外での施設利用を促進する事業を行います。
- (3) スポーツ相談窓口の設置
スポーツに関してメンバー募集、広報、普及活動などで悩みの方には無料窓口を開設し、施設長がコンシェルジュとして対応します。
- (4) 各分野のエキスパートによる施設維持管理サポート
プロパティーマネジャーは施設・秋葉区担当者の意向・要望を的確に把握し、直接的窓口として連絡を密にすることにより業務管理の一元化を図ります。さらに経験豊富な体育施設管理のプロである上級体育施設管理士を配置します。施設維持管理にはプロパティーマネジャー、体育施設整備業務には上級体育施設管理士という各分野のエキスパートが施設維持管理サポートを行います。
- (5) プロパティーマネジャーを中心としたコスト削減
施設維持管理業務を円滑化し、さらにコスト削減計画を作成し、数値化された目標を進捗管理することにより計画的で精度の高いコスト削減を図ることが可能となります。
- (6) 環境負荷低減への取り組み
省エネ、省資源に取り組み、グリーン購入商品を積極的に納入する等、環境にやさしい管理運営を目指します。

平成26年度の目標設定について

3. 目標設定

以下の項目にて具体的数値を目標設定し、月例にて秋葉区地域課に報告、進捗管理を行います。また数値目標実現のために利用促進策として以下の自主事業を行います。

【年度別目標】

武道館

区分	平成26年度	月別											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用人数(人)	6,300	300	500	600	600	600	600	600	600	600	500	400	400
使用料(千円)	450	25	35	40	40	40	40	40	40	40	35	30	30

体育館

区分	平成26年度	月別											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用人数(人)	12,800	1000	700	1300	800	600	1100	600	1400	1200	1100	1500	1500
使用料(千円)	540	40	45	50	45	40	45	40	50	45	45	50	45

雁巻緑地公園

区分	平成26年度	月別									
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月		
利用人数(人)	6,600	100	600	1900	1000	1000	1000	800	200		

【顧客満足度向上のための目標】

	平成26年度
ホームページアクセス件数 (件)	1500
イベント・教室開催数 (回)	5
イベント・教室集客数 (人)	370
アンケート回収 (枚)	200
品質向上委員会開催 (回)	2
意見交換会 (回)	2

4. 自主事業

地元スポーツ団体の協力を得て、冠大会の開催します。また、スポーツ教室の開催及び地域世代間交流に貢献出来る自主事業を行います。

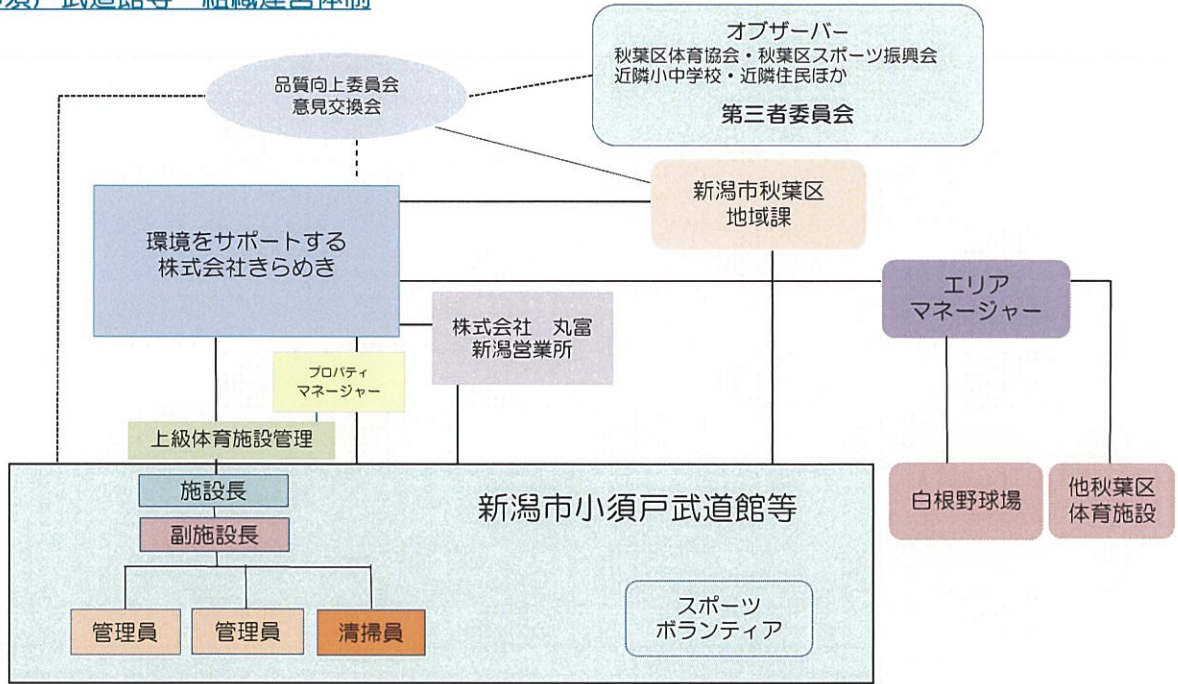
6月	地域振興スポーツ大会 小須戸地区を中心としたスポーツ大会の開催
通年	地元地域住民を対象としたスポーツ教室 健康づくりのためのスポーツ教室の開催
通年	スポーツラインの販売 雁巻緑地に使用するスポーツラインを武道館にて販売

人員体制と緊急連絡体制

5. 人員体制

(1) 運営組織構成と人員配置

新潟市小須戸武道館等 組織運営体制



新津金屋運動広場 緊急連絡体制図

